

山口市農業集落排水事業会計

令和元年度 決算概要

[施策3-5 適切な汚水処理による水環境の保全]

(基本事業 農業集落排水事業の持続可能な経営)

山口市上下水道局

目 次

1 令和元年度決算の概要

(1) 決算報告書イメージ図	1
(2) 決算報告書総括表	2
(3) 決算報告書明細表	4
(4) 財務諸表イメージ図	8
(5) 損益計算書総括表	9
(6) 経営分析	10
(7) 剰余金処分計算書	12

1 令和元年度決算の概要

(1) 令和元年度農業集落排水事業会計 決算報告書イメージ図

① 収益的収入及び支出〔決算書P1-2〕

固定資産の取得に伴い交付された補助金等を、資産の減価償却に応じて順次収益化したもので、現金を伴わない収益。

収益的収入 742.0百万円

農業集落排水使用料 144.8百万円	他会計負担金など 378.6百万円	長期前受金戻入 218.6百万円
-----------------------	----------------------	---------------------

収益的支出 661.7百万円

物件費など 214.8百万円	減価償却費など 358.2百万円
-------------------	---------------------

人件費
36.1百万円

支払利息
52.6百万円

補てん財源

収益的収支のうち現金の収支を伴わない経費を除いて資金ベースに置き換えた場合の資金余剰額。

② 資本的収入及び支出〔決算書P3-4〕

資本的収入 2.8百万円

不足額

出資金 2.8百万円

資本的支出 223.2百万円

企業債償還金 202.6百万円

建設改良費 20.6百万円

※収益的収入及び支出

当年度の損益に直接影響する収支で営業活動に要する経費。

建設改良費は、現金支出した金額を、各年度の収益に見合うように減価償却費として耐用年数に応じ費用配分している。そのため、減価償却費は現金の支出を伴わない。

※資本的収入及び支出

当年度の損益に影響しない支出とその財源。

建設改良費は耐用年数に応じ、後年度に収益的支出に配分して計上される。

建設改良費の財源として受け入れた補助金等は、後年度に減価償却に応じて収益的収入に配分して計上される。

企業債償還金は過去の借入に対する返済なので損益には影響しない。

(2) 令和元年度農業集落排水事業会計 決算報告書総括表

① 収益的収入及び支出〔決算書P1-2〕

農業集落排水事業収益

(単位 円、税込)

科目	予算額対比		
	元年度予算	元年度決算	増減
営業収益	146,206,000	144,835,364	△ 1,370,636
農業集落排水使用料	146,191,000	144,818,764	△ 1,372,236
その他営業収益	15,000	16,600	1,600
営業外収益	630,518,000	592,469,742	△ 38,048,258
他会計負担金	195,556,000	195,630,474	74,474
他会計補助金	214,253,000	174,087,358	△ 40,165,642
長期前受金戻入	218,641,000	218,548,007	△ 92,993
消費税及び地方消費税還付金	0	957,257	957,257
雑収益	2,068,000	3,246,646	1,178,646
特別利益	4,702,000	4,675,186	△ 26,814
過年度損益修正益	10,000	0	△ 10,000
引当金戻入益	4,692,000	4,675,186	△ 16,814
合計	781,426,000	741,980,292	△ 39,445,708

農業集落排水事業費用

(単位 円、税込)

科目	予算額対比		
	元年度予算	元年度決算	不用額
営業費用	639,036,000	604,436,474	34,599,526
管渠費	65,372,000	58,303,990	7,068,010
ポンプ場費	7,901,000	7,850,298	50,702
処理場費	178,888,000	155,233,079	23,654,921
普及指導費	29,000	0	29,000
業務費	24,899,000	22,151,913	2,747,087
総係費	3,412,000	2,709,134	702,866
減価償却費	351,053,000	350,706,159	346,841
資産減耗費	7,482,000	7,481,901	99
営業外費用	56,432,000	52,606,868	3,825,132
支払利息及び企業債取扱諸費	52,607,000	52,606,868	132
消費税及び地方消費税	3,825,000	0	3,825,000
特別損失	4,727,000	4,699,676	27,324
貸倒損失	64,000	63,857	143
引当金充当支出額	4,633,000	4,615,644	17,356
過年度損益修正損	30,000	20,175	9,825
予備費	5,000,000	0	5,000,000
合計	705,195,000	661,743,018	43,451,982

② 資本的收入及び支出〔決算書P3-4〕

資本的收入

(単位 円、税込)

科目	元年度予算	元年度決算	増減
他会計出資金	2,835,000	2,834,027	△ 973
固定資産売却代金	1,000	0	△ 1,000
合計	2,836,000	2,834,027	△ 1,973

資本の支出

(単位 円、税込)

科目	元年度予算	元年度決算	翌年度繰越額	不用額
建設改良費	20,680,000	20,596,416	0	83,584
管渠布設費	3,451,000	3,397,560	0	53,440
ポンプ場築造費	4,518,000	4,510,000	0	8,000
処理場築造費	12,711,000	12,688,856	0	22,144
企業債償還金	202,590,000	202,589,898	0	102
予備費	5,000,000	0	0	5,000,000
合計	228,270,000	223,186,314	0	5,083,686

(単位 円)

科目		元年度決算			
資本的收入		2,834,027			
資本の支出		223,186,314			
差引		△ 220,352,287			
補 て ん 財 源	留損	過年度	7,731,916		
	保益	当	減価償却費	350,706,159	
		年	資産減耗費	7,481,901	
	資勘	金定	度	長期前受金戻入	△ 218,548,007
			消費税資本的収支調整額	1,834,329	
	減債積立金取り崩し額	41,537,934			
	当年度利益剰余金処分額	29,608,055			
再差引(翌年度繰越留保資金)		0			
未処分利益剰余金		48,794,890			
資金剰余		48,794,890			

(3) 令和元年度農業集落排水事業会計 決算報告書明細表

① 収益的収入及び支出

農業集落排水事業収益

(単位 円、税込)

項	目	決算額	明細 ※主なものを記載	
営業収益 144,835,364	農業集落排水 使用料	144,818,764	農業集落排水使用料 (定額制)仁保下郷、名田島、仁保中郷、二島東・宮之旦、秋穂西、 大海、島地処理区 (従量制)川西処理区 有収水量 198,715m ³	
	その他営業収益	16,600	督促手数料	
営業外収益 592,469,742	他会計負担金	195,630,474	総務省繰出基準に基づくもの	
	他会計補助金	174,087,358	独自の政策的判断に基づくもの(農業集落排水事業経営支援補助金)	
	長期前受金戻入	218,548,007	受贈財産評価額戻入	185,366
			受益者負担金及び分担金戻入	20,437,391
			工事負担金戻入	54,144
		国県補助金戻入	197,871,106	
消費税及び 地方消費税還付金	957,257			
雑収益	3,246,646	農業集落排水事業分担金	2,318,698	
		工作物移転補償金	921,024	
特別利益 4,675,186	引当金戻入益	4,675,186	退職給付引当金戻入益	962,644
			賞与引当金戻入益	3,653,000
			貸倒引当金戻入益	59,542
収益的収入 計		741,980,292		

農業集落排水事業費用

(単位 円、税込)

項	目	決算額	明細 ※主なものを記載	
営業費用 604,436,474	管渠費	58,303,990	人件費	8,900,812
			委託料	16,314,417
			排水設備連絡等業務	974,080
			マンホールポンプ維持管理業務	15,340,337
			修繕費	16,147,005
			管路施設清掃業務	1,345,234
			マンホールポンプ等修繕	13,267,680
			動力費	5,719,926
			負担金	6,998,502
			汚水処理負担金	
ポンプ場費	7,850,298	委託料	1,824,660	
		真空ステーション維持管理業務	1,706,940	
		動力費	2,171,876	
処理場費	155,233,079	人件費	16,376,302	
		委託料	80,275,459	
		処理場維持管理業務	61,990,803	
		汚泥脱水ケーキコンポスト処理業務	4,850,666	

項	目	決算額	明細 ※主なものを記載
	処理場費		汚泥引抜運搬業務 9,525,000 修繕費 12,517,702 機械・電気設備等修繕 動力費 25,659,400 負担金 17,903,731 汚水処理負担金
	業務費	22,151,913	人件費 8,364,801 委託料 11,199,796 使用料徴収事務委託業務 10,671,100 負担金 1,423,809 使用料徴収事務負担金
	総係費	2,709,134	人件費 2,472,842
	減価償却費	350,706,159	有形固定資産
	資産減耗費	7,481,901	固定資産除却費
営業外費用 52,606,868	支払利息及び 企業債取扱諸費	52,606,868	企業債利息
特別損失 4,699,676	貸倒損失	63,857	農業集落排水使用料不納欠損処分額
	引当金充当支出額	4,615,644	期末勤勉手当 3,032,000 法定福利費 621,000 退職給付費 962,644
	過年度損益修正損	20,175	過年度農業集落排水使用料調定減
収益の支出 計		661,743,018	

② 資本的収入及び支出

資本的収入

(単位 円、税込)

項	目	決算額	明細 ※主なものを記載
他会計出資金 2,834,027	他会計出資金	2,834,027	総務省繰出基準に基づくもの
資本的収入 計		2,834,027	

資本的支出

(単位 円、税込)

項	目	決算額	明細 ※主なものを記載
建設改良費 20,596,416	管渠布設費	3,397,560	マンホールポンプ取替工事
	ポンプ場築造費	4,510,000	真空ポンプ取替工事
	処理場築造費	12,688,856	機械・電気設備等取替工事
企業債償還金 202,589,898	企業債償還金	202,589,898	建設改良企業債元金償還金
資本的支出 計		223,186,314	

(4) 令和元年度農業集落排水事業会計 財務諸表イメージ図

損益計算書〔決算書P5〕 (百万円)

1年間の経営成績を表す。

営業収益	133
農業集落排水使用料	133
営業費用	586
管渠費等	228
減価償却費・資産減耗費	358
営業損失	453
営業外収益	591
他会計負担金	196
他会計補助金	174
長期前受金戻入	218
雑収益	3
営業外費用	60
支払利息	53
雑支出	7
経常利益	78
特別利益	5
特別損失	5
当年度純利益	78

事業報酬として料金算定の総括原価に含まれる費用。将来の施設更新費用に使用される。

貸借対照表〔決算書P10-11〕 (百万円)

年度末時点での資産等の残高累計を表す。

資産の部		負債の部	
固定資産	9,160	固定負債	2,111
有形固定資産	9,910	企業債	2,108
減価償却累計額	△750	引当金	3
		流動負債	282
		企業債	212
		引当金	4
		未払金等	66
		繰延収益	5,551
		長期前受金	6,010
		収益化累計額	△459
		資本の部	
		資本金	1,192
流動資産	121	剰余金	145
現金預金	60	資本剰余金	67
未収金	61	利益剰余金	78
資産合計	9,281	負債資本合計	9,281

借りた資金などで、将来の支払債務。

1年以内に返済期限が到来する債務は流動負債に計上。

建設改良費の財源として受け入れた補助金等で、便宜上負債に整理されている。固定資産の減価償却に応じて順次収益化していく。

一般会計からの出資金や過去の利益の積み上げ。

つながる

過去の資金の使い道を表す。

左右が一致する

過去の資金の調達方法を表す。

(5) 令和元年度農業集落排水事業会計 損益計算書総括表〔決算書P5〕

農業集落排水事業収益

(単位 円、税抜)

科 目	前年度対比		
	元年度決算	30年度決算	増 減
営業収益	133,261,744	134,165,159	△ 903,415
農業集落排水使用料	133,245,144	134,150,059	△ 904,915
その他営業収益	16,600	15,100	1,500
営業外収益	591,512,485	599,058,401	△ 7,545,916
他会計負担金	195,630,474	216,936,813	△ 21,306,339
他会計補助金	174,087,358	129,592,642	44,494,716
長期前受金戻入	218,548,007	250,240,853	△ 31,692,846
雑収益	3,246,646	2,288,093	958,553
特別利益	4,675,186	3,708,552	966,634
引当金戻入益	4,675,186	3,708,552	966,634
合 計	729,449,415	736,932,112	△ 7,482,697

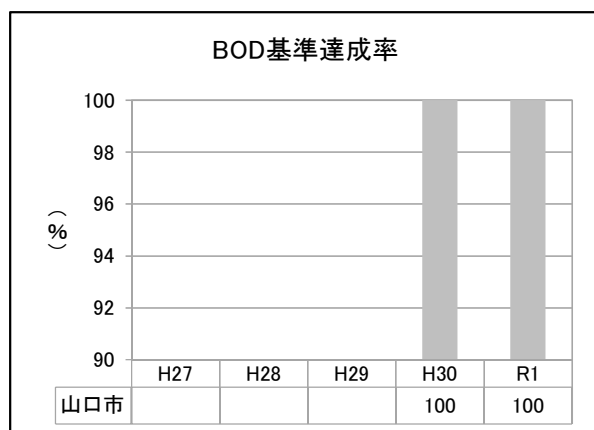
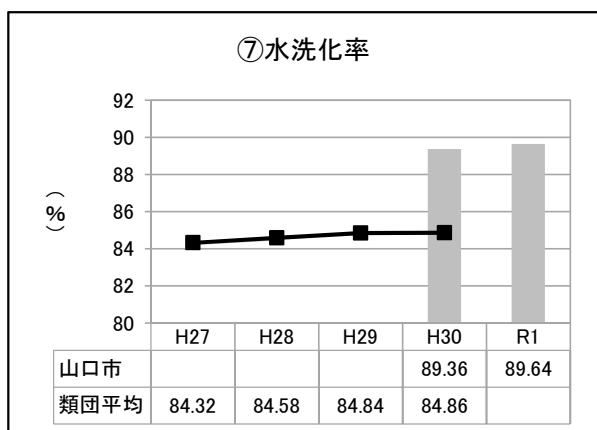
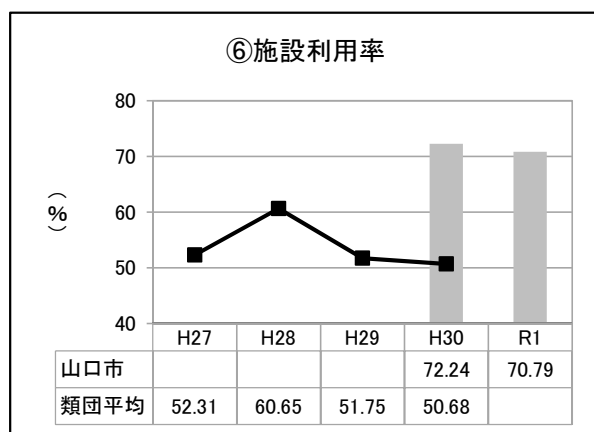
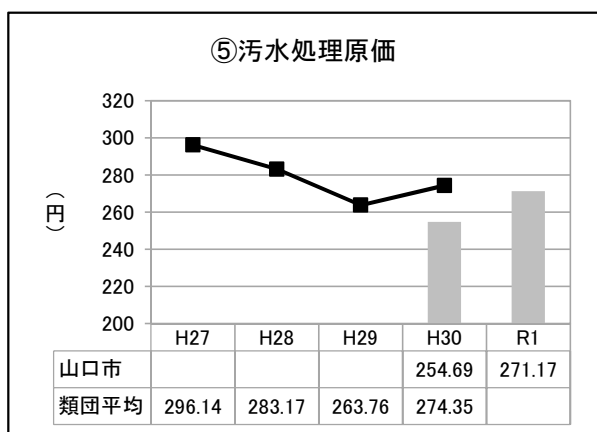
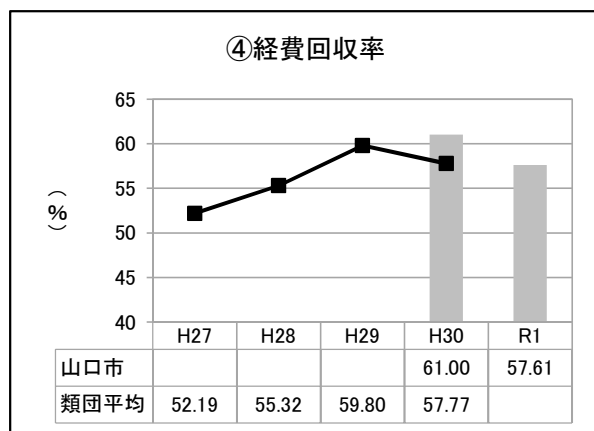
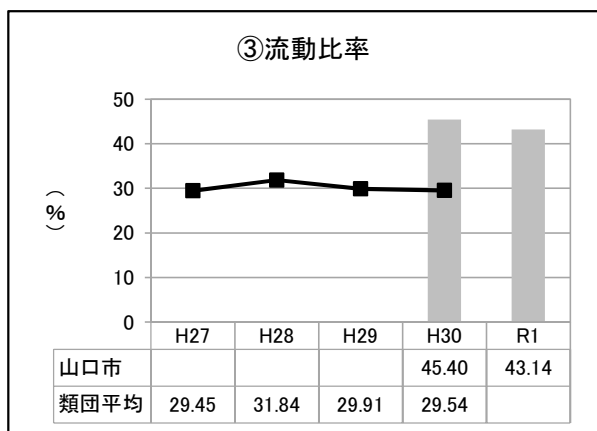
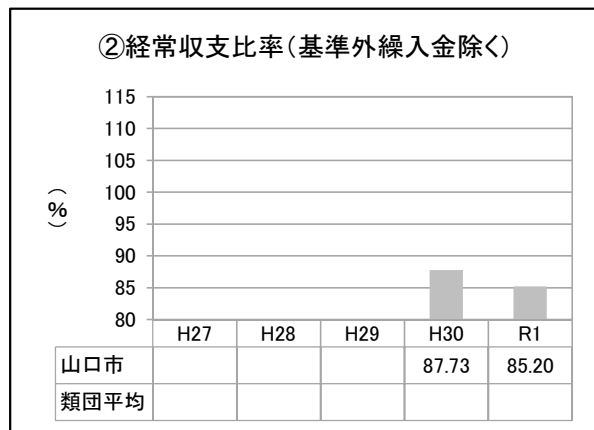
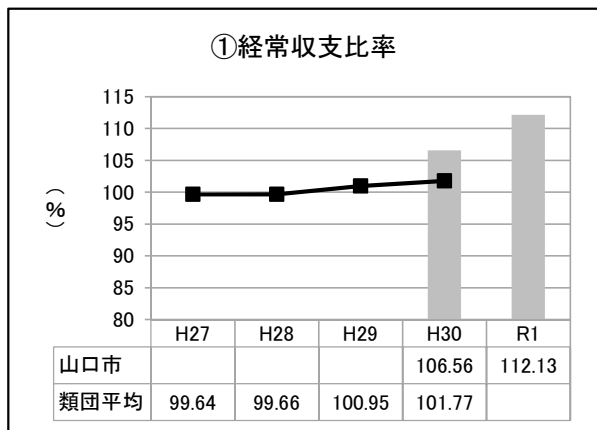
農業集落排水事業費用

(単位 円、税抜)

科 目	前年度対比		
	元年度決算	30年度決算	増 減
営業費用	586,727,511	626,324,476	△ 39,596,965
管渠費	54,136,283	49,512,753	4,623,530
ポンプ場費	7,212,830	3,854,897	3,357,933
処理場費	143,594,939	142,065,570	1,529,369
業務費	20,898,569	21,854,907	△ 956,338
総係費	2,696,830	2,615,944	80,886
減価償却費	350,706,159	400,950,027	△ 50,243,868
資産減耗費	7,481,901	5,470,378	2,011,523
営業外費用	59,625,093	61,759,443	△ 2,134,350
支払利息及び企業債取扱諸費	52,606,868	57,519,151	△ 4,912,283
雑支出	7,018,225	4,240,292	2,777,933
特別損失	4,693,866	7,310,259	△ 2,616,393
貸倒損失	59,542	65,527	△ 5,985
引当金充当支出額	4,615,644	3,400,000	1,215,644
過年度損益修正損	18,680	115	18,565
引当金繰入損	0	3,844,617	△ 3,844,617
合 計	651,046,470	695,394,178	△ 44,347,708
差 引	78,402,945	41,537,934	36,865,011

(6) 令和元年度農業集落排水事業会計 経営分析

グラフ凡例 山口市数値(山口市)
 類似団体平均値(類団平均)



経営分析コメント欄

<p>1. 各指標の分析</p> <p>「①経常収支比率」は、100%を超えており、黒字経営となっています。</p> <p>「②基準外繰入を行わなかった場合の経常収支比率」は、100%を下回っており、実質的な赤字経営となっています。</p> <p>「③流動比率」は、一般的に望ましいといわれる100%を下回っており、短期的な債務に対する支払能力が不十分な状態です。</p> <p>「④経費回収率」は、類似団体平均値より低くなっているとともに、100%を下回っており、農業集落使用料で回収すべき経費が農業集落排水使用料収入で賄えていません。</p> <p>「⑤汚水処理原価」は、類似団体平均値より低くなっており、類似団体よりも少ない経費で汚水処理が行えています。</p> <p>「⑥施設利用率」は、類似団体平均値より高くなっており、類似団体よりも施設を効率的に使用できています。</p> <p>「⑦水洗化率」は、類似団体平均値より高くなっており、類似団体より集落排水施設への接続が進んでいます。</p> <p>2. 経営状況についての総括</p> <p>BOD基準達成率は、経営戦略の目標である100%を達成しており、汚水が適切に処理されています。</p> <p>現在の経営状況は、事業の成り立ちや地理的条件などにより、一般会計からの繰り入れに頼らざるを得ず、独立採算とはなっていません。</p> <p>こうした厳しい経営状況ではありますが、経営戦略に基づき、引き続き適切な汚水処理に努めていきます。</p>	
---	--

※ BOD…水中の有機物などの分解のために微生物が必要とする酸素量を表したもので、値が大きいほど水質は悪いと言えます。

各指標の説明

指標名	算出式	説明
① 経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	経常収益で経常費用がどの程度賄われているかを表した指標で、100%以上であれば黒字、100%未満であれば赤字となります。
② 経常収支比率 (基準外繰入金除く)	$\frac{\text{経常収益} - \text{基準外繰入金}}{\text{経常費用}} \times 100$	基準外繰入金を除いて算定した経常収支比率で、基準外繰入を行わなかった場合の実質的な経営成績を表しています。
③ 流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期的な債務に対する支払能力を表す指標で、200%以上あれば理想的であると考えられています。
④ 経費回収率	$\frac{\text{農業集落排水使用料}}{\text{汚水処理費(公費負担分除く)}} \times 100$	農業集落排水使用料で回収すべき経費が、農業集落排水使用料でどの程度賄われているかを表す指標です。
⑤ 汚水処理原価	$\frac{\text{汚水処理費(公費負担分除く)}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量 1 m ³ あたりの汚水処理費用がどれだけかかっているかを表す指標です。
⑥ 施設利用率	$\frac{\text{晴天時一日平均処理水量}}{\text{晴天時現在処理能力}} \times 100$	処理能力に対する一日平均処理水量の割合で、施設の利用状況や適正規模を判断する指標です。
⑦ 水洗化率	$\frac{\text{水洗化人口}}{\text{処理区域内人口}} \times 100$	処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合を表す指標です。
BOD基準達成率	$\frac{\text{放流水質がBODの基準を達成した検査回数}}{\text{検査回数}} \times 100$	BODの検査回数のうち、基準を達成した検査回数の割合を表しています。

※ 類似団体平均値は、総務省「経営比較分析表」における「農業集落排水事業」の類似団体平均値を使用しています。(令和元年度数値は現時点で未公表)

※ 「経常収支比率」、「流動比率」の類似団体平均値は、地方公営企業法適用企業のみで算出されています。

(7) 令和元年度農業集落排水事業会計 剰余金処分計算書〔決算書P9〕

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	1,192,286,482	67,370,810	78,402,945
議会の議決による処分数額	29,608,055	0	△ 78,402,945
減債積立金の積立	0	0	△ 48,794,890
資本金への組入れ	29,608,055	0	△ 29,608,055
処分後残高	1,221,894,537	67,370,810	0

